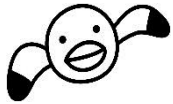


ナースだより

静岡市 こども園課
Tel. 054-354-2638

2017年度 7月号



日に日に日差しが強くなり、心弾む夏がやってきました。
毎日プールが楽しみですね。今回は、気になる夏の感染症について紹介します。

とびひ（伝染性膿痂疹）

症状 水泡ができ、かゆみを伴います。
どんな病気？ 化膿菌による感染症です。
湿疹や虫刺され跡をかき壊し感染します。
水泡が破れると液が飛び散り、
感染が広がっていきます。

登園には 書類の提出はありませんが、病院を受診し、
医師の指示に従って治療しましょう。

プールは 医師の指示に従いましょう。

おうちでは 爪を短く切りましょう。
お風呂は家族の最後に入り、患部はこすらず、
石けんを泡立てて優しく洗いましょう。



水いぼ（伝染性軟属腫）

症状 真ん中にへこみがあり、
硬くてつやのあるいぼができます。
どんな病気？ ウィルスによる感染症です。
いぼが壊れて出た液にさわると
感染します。

登園には 書類の提出はありませんが、
担任の先生に伝えてください。

プールは プールの水でうつるわけではありません。
プールに入るときは、水いぼのある部分は
T シャツなどで隠し、直接触れないように
しましょう。浮き輪やビート板、タオルの
共有はやめましょう。水いぼの治療を受け
ている場合は医師の指示に従って下さい。

おうちでは お風呂は家族の最後に入りましょう。



プール熱（咽頭結膜熱）

症状 39℃以上の発熱、のどの痛み、咳、目のかゆみ、痛み、充血、目やになどがみられます。
どんな病気？ アデノウィルスというウィルスによって引き起こされる感染症です。
お子さんがさわったものに触れたり、咳やくしゃみで飛び散ったウィルスによって感染します。

登園には 医師の許可（意見書）が必要です。

プールは タオルなどの共有はやめましょう。

ウィルスは便から1か月は排出されるので、プールに入る前にお尻をよく洗いましょう。

おうちでは お子さんが使ったタオルの共有は避けましょう。

便にもウィルスがいるので、オムツ交換した後は石けんでしっかり手を洗いましょう。

使用後の便座はきれいにしましょう。

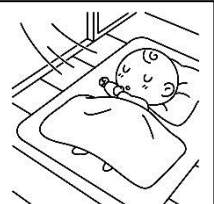
目やには、ティッシュなど使い捨てのものでふき取って捨てましょう。



子どもの調子が悪いと気づいたら、早めの治療・休養を！

子どもは抵抗力が弱いことから、体調を崩すと病気の進行が速くなることがあります。
子どもが体調を崩した時は、小さな体で体力を総動員して、細菌やウィルスと戦っています。
見た目は元気そうでも体の中はヘトヘトです。また、自分の状態を正確に保護者に伝えられません。

**病気は薬だけでは良くなりません。おうちでゆっくり休養し、十分な水分と栄養、
睡眠をとることが、回復への一番の近道です。**



ナースだより

静岡市 こども園課
TEL 054-354-2638

2017年度 7月号